



Title	研究会の活動記録/研究会の出版物/執筆者一覧
Author(s)	
Citation	大阪外国語大学アジア学論叢. 1994, 4, p. 345-346
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/99683
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

【研究会の活動記録】

平成四年度

- ① 3月18日 李 良志（中華人民共和国・中国农业大学教授）
「1930～40年代の国共関係と中国の命運」
- ② 3月25日 トマス・J・マコーミック教授を囲む国際シンポジウム
トマス・J・マコーミック（米国ウィスコンシン大学・歴史学部教授）
「戦後アメリカ合衆国の東アジア政策 U.S. and Pacific Rim, 1945～1954」
《コメンテーター》吉田守男（日本現代史・松蔭女子短期大学・助教授）
陳 来幸（中国近現代史・富山国際大学・専任講師）

平成五年度

- ① 4月15日 P. J. ケイン（英国・バーミンガム大学社会科学学部・上級講師）
「戦間期の世界システムに関する新解釈
—ジェントルマン資本主義論との関連で—」
- ② 5月 6日 趙 建民（中華人民共和国・復旦大学・副教授）
「ヨーロッパ文化受容における日中両国の比較について」
- ③ 6月17日 山田康博（本学・アメリカ講座・専任講師）
「日本占領におけるアメリカの「単独主義」
—アメリカによるソ連の日本占領参加拒否—」
- ④ 7月11日 桑島 昭（本学・アジア・アフリカ講座・教授、研究代表者）
「1940年代のネパール
—『アジア現代史年表』の中に位置づけて—」
- ⑤ 9月16日 八尾隆生（本学・アジアⅡ講座・専任講師）
「ヴェトナムの“史料革命”」
- ⑥ 10月21日 白石昌也（横浜市立大学・文理学部・教授）
「第一次インドシナ戦争とジュネーブ協定」
- ⑦ 10月29日 S. ナガラージヤン（インド・タミル大学在外タミル研究学科長）
「タミル人の世界文化への貢献」
- ⑧ 11月 4日 S. ナガラージヤン（インド・タミル大学在外タミル研究学科長）
「第二次世界大戦期東南アジアにおけるタミル人と日本」
- ⑨ 12月 9日 寺岡 寛（中京大学・経営学部・助教授）
「日本とアジアの生産リケージ
—下請生産体制の海外展開をめぐって—」
原田正美（本学・アジアⅡ講座・非常勤講師）
「最近のミャンマーの情勢について」

平成六年

- ⑩ 1月17日 W. D. ルビンステイン（オーストラリア・ディーキン大学・教授）
「資本主義、文化およびイギリスの経済的衰退」

【研究会の出版物】

- 『現代アジア社会の研究』（1982年）
- 『現代アジアにおける地域と民衆』（1983年）
- 『現代アジアにおける地域政治の諸相』（1984年）
- 『第二次世界大戦とアジア社会の変容』（1986年）
- 『両大戦間期アジアにおける政治と社会』（1987年）
- 『アジア現代史年表』（1989年）
- 『大阪外国語大学・アジア学論叢』（1991年～）

【執筆者一覧】

- トマス・J・マコーミック米国・ウィスコンシン州立大学・歴史学部教授
- 杉田米行本学・外国語学部・地域文化学科・アメリカ講座専任講師
- 陳 来幸富山国際大学・人文学部・専任講師
- 吉田守男松蔭女子短期大学・助教授
- 李 良志中華人民共和国・中国大学教授
- 坂井田夕起子大阪教育大学・教育学研究科大学院生
- 赤木 攻本学・外国語学部・地域文化学科・アジアⅡ講座教授
- S・ナガラージャンインド・タミル大学・在外タミル研究学科長
- 南田みどり本学・外国語学部・地域文化学科・アジアⅡ講座教授
- 桑島 昭本学・外国語学部・地域文化学科・アジア・アフリカ講座教授
- 臼杵 陽佐賀大学・教養部助教授
- ピーター・J・ケイン英国・バーミンガム大学・社会科学学部上級講師
- 秋田 茂本学・外国語学部・地域文化学科・ヨーロッパⅡ講座助教授
- 大野 徹本学・外国語学部・地域文化学科・アジアⅡ講座教授
- 山田康博本学・外国語学部・地域文化学科・アメリカ講座専任講師
- 田中 仁本学・外国語学部・地域文化学科・アジアⅠ講座助教授